

就活備え記事じっくり

仁愛大学生150人、読むこつ学ぶ



リア・ガイダンスを越前市の同大キャンパスで開いた。新聞活用講座があり、記事の正確性、一覧性といった特徴や、効率的に読むこつを学んだ。

新聞をビジネスに活用する「NIB(エヌアイビー)Ⅱ

仁愛大は1日、就職活動を見据えた3年生対象のキャ

ニユースペーパー・イン・ビジネス」の取り組みを進めて

新聞活用講座で紙面に目を通す大学生＝1日、越前市の仁愛大

いる担当者が講師を務め、約150人が聴講した。

講座では、ニユースを知る手段として「若い世代を中心



にインターネットを活用する人が増えているが、ネットから得る情報は興味のある分野に偏りがち」などと指摘。一方で、新聞は一覧性があり「世の中の動きを短時間でチェックできる。幅広い知識を新聞から得てほしい」と話した。

3年の臺上雄太(たのうえ)さんは「新聞は多面的に情報を得ることができるのでいいと思った。ネットと新聞を上手に活用したい」と話していた。

(藪内弘昌)